

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



四日市あすなろう鉄道小古曽駅の塗装ボランティア (3月25・26日 内部地区)

快晴の中、地区社会福祉協議会や小古曽町自治会をはじめとする延べ114人の内部地区の皆さんが小古曽駅をきれいにしようと集まりました。地元の塗装業者と協力し、駅舎や鉄柵の塗装のほか、駅ホームの樹木剪定、駅周辺の清掃などを行いました。

四日市あすなろう鉄道は、このような地域の皆さんのボランティア活動に支えられています。



あじさい広場 ミュージックベルの会 (4月7日 八郷地区)

大正琴とハンドベルで、童謡や唱歌などを演奏するミュージックベルの会。和気あいあいとした雰囲気の中、「さくらさくら」など6曲を練習しました。メンバーの皆さんは真剣な表情で手づくりの楽譜を見つめ、カラフルなベルを揺らして軽やかな音色を響かせていました。

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。

「四日市」の名称は、室町時代から毎月4日に市（いち）が開かれたことがその由来といわれています。今号の表紙は、現在、市内にある定期市の中で最も規模が大きく歴史のある三滝川慈善橋市場です。このほかにも、市内各所で、魅力と特色ある定期市が開かれています。詳しくは、市ホームページ（<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu91820.html>）をご覧ください。



四日市市の「市歌」をご存じですか

市歌とは、昭和32年の市制60周年を記念して、市民がさまざまな場面で愛唱することができるようにという趣旨で作られた歌です（作詞：佐々木信綱 作曲：伊藤亘行）。

この市歌を市民の皆さんがより身近に感じていただけるよう、このたび、暁高校合唱部の皆さん、市内で医師としてもご活躍の歌手、結里花さんを迎え、2種類のバージョンを制作しました。

市のホームページ（<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu68019.html>）から聴くことができます。また、イベントなどで活用していただけるよう、貸出用CDもご用意しています。

問政策推進課

☎354-8112 FAX354-3974



有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労

四日市支部

随時加入者
募集中

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万3千円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。